

子ども地球サミット in 南箕輪村

自治体情報

人口 13,984 人

標準財政規模 3,352,687 千円

担当課 長野県 南箕輪村 総務課企画係

電話番号 0265-72-2104 内線 (104)

ホームページ <http://www.vill.minamiminowa.nagano.jp>

事業期間 平成 20 年度から

参考とした施策 長野県 (旧) 清内路村・子ども地球サミット in 清内路

関係施策分類

施策の概要

1 取り組みに至る背景

南箕輪村は、他団体より遅れていた環境施策を平成 20 年度から力を入れていくために、平成 20 年度を「環境元年」と位置付け、地球温暖化対策実行計画の策定、地域新エネルギービジョンの策定、全村にわたる自然環境調査などを実施した。

そのような中、平成 20 年 8 月に下伊那郡清内路村で行なわれた「子ども地球サミット 2008in 清内路」と連動して、環境保全・保護をテーマにしたミュージカル「KID's エコロジーコンサート 2008in 南箕輪」と新エネルギー発電設備の展示・体験イベントを行い、地域住民への環境保護の啓発を図った。

2 事業内容 (目的・目標・方策)

(1) 平成 20 年度

地域住民の環境保護への意識の醸成を図ることを目的として、南箕輪村村民センターホールにて環境保全・保護をテーマにしたミュージカル「KID's エコロジーコンサート 2008in 南箕輪」を、その連動した企画として新エネルギー発電設備展示・体験イベントを信州大芝高原で開催した。

エコロジーコンサートでは、元宝塚歌劇団の但馬久美さんと一緒に、地域住民の配役の皆さんと地域の小学生 58 名が、村の中でも自然あふれる大芝高原を題材にして、子供たちにもわかるエコロジー、子どもたちにもできるエコロジーを訴えるミュージカルを上演した。あわせて、小学生から応募のあった自然環境を題材にした絵画 250 点を会場である村民センターのホールに展示した。

また、ミュージカルの前日に小水力発電・太陽光発電設備などの新エネルギー発電設備の展示・体験イベントを実施し、これら一連のイベントを通じて村民へ環境保護への意識の向上を図った。

(2) 平成 21 年度以降

平成 20 年度での課題や要望事項を加え、子供たちにもわかるエコロジー、子どもたちにもできるエコロジーを訴えるミュージカルを引き続き実施していく。また、ミュージカルに際して、自然体験や、環境をテーマにした子どもたちのサミットなどの企画を滞在型のイベントとして実施し、子どもたちの話し合った内容をミュージカルの中で発信していくことも企画している。



3 施策の開始前に想定した事業効果

小学生から応募のあった自然環境を題材にした絵画の展示、環境保護を訴えるエコロジーコンサートを通じて、環境保護・保全を子どもたちが考えることにより子どもの頃からの環境意識の向上につながる。地域住民へもこれらを通じて環境意識の啓発ができる。

4 導入にあたり工夫・苦労した点、課題、対処法など

子どもたちから環境への意識を高めてもらえるよう、地域の小学生を中心にミュージカルの配役とした。結果多くの子供たちからの応募があり、来年もやりたいといった声も聞かれた。平成20年度が最初の年で多くの課題も出たが、次年度以降への要望等募り、実施内容について検討している。



また、新エネルギー設備の展示・体験イベントでは、太陽光、小水力、風力発電の展示の他に、子どもたちが体験しながら学ぶことができる内容を加え、ミュージカルとの連動企画として実施した。

5 現在の成果・実績、今後の展開など

平成20年度は新エネルギー発電設備展示・体験イベントでは推定600人の来場者があり、また、エコロジーコンサートでは、村民ホール満席の状況で、合わせて絵画展を開いたことにより、地域住民への環境保護の啓発につながった。

今後は、「子ども地球サミット in 南箕輪村」として、子どもたちが数日間自然の中で滞在して自然や環境問題を学びながら、引き続きミュージカルを行ない、子どもたちを中心としながらも、地域住民へ環境保護への意識の醸成を図っていく。

予算関連データ 南箕輪村

平成20年度額 ①～⑤の計		財源内訳(財源区分:①～⑤)				
		①国費	②県費	③起債	④その他	⑤一般財源
2,500千円		0千円	2,500千円	0千円	0千円	0千円
①～④の名称・所管等	名称		地域発 元気づくり支援金			/
	所管		長野県 総務部 市町村課			
	金額		2,500千円			
	補助率		10/10			